

平成 2 5 年 第 3 回 隠岐の島町議会定例会一般質問

	方式	質 問 者	質 問 事 項
1	一括	(9番) 齋藤 昭一	<p>1. 隠岐ジオパーク世界認定について 一般来島者や外国人へのガイド対策は。 「隠岐世界ジオパーク」のセンター窓口をどこに置くのか。 観光地整備、案内板の設置、外国語の説明看板の整備を図る件は。 宿泊施設の受け入れ対策は。 学校教育への活用は。</p>
2	一括	(1番) 西尾 幸太郎	<p>1. ふるさと納税について ふるさと納税の納付方法について、クレジット決済等を活用し納付しやすい環境づくりをする考えはあるか。 寄付者へのお礼について、地産品を活用した魅力あるものを特典にする考えはあるか。</p>
3	分割	(5番) 前田 芳樹	<p>1. 町道から個人宅地内への雨水流入防止措置について 本来あってはならないことで、迅速に善処措置をとるべきではないか。</p> <p>2. 海岸漂着物回収・処理について 西側海岸への漂着物は膨大な量、地域住民は高齢化でもう限界、本腰を入れて行政が管理者責任を果たすべきではないか。</p>
4	一括	(16番) 安部 和子	<p>1. 自主防災組織の立ち上げと避難訓練について 各自治会の防災組織を早急に立ち上げ防災避難訓練を実践検証すべし。</p>
5	分割	(7番) 齋藤 幸廣	<p>1. これまでの行財政改革の評価について 財政指標の改善に重点をおきすぎたのではないか。 歳出でみると人件費の削減だけが一貫して図られたのでは。他に目立った成果はなかったのでは。 非常に困難で成果を上げるのに時間がかかる経済の活性化、すなわち町税の増収策は図られなかったのではないか。</p> <p>2. 交付税の一本算定化に備えての対策について 中期財政計画総括表(23年度決算)によると地方交付税は約19億円削減見込みである。この難局を乗り切る手立ては。島の経済の冷え込みは避けることができるのか。</p>